

東京ツーリスト倶楽部 発行

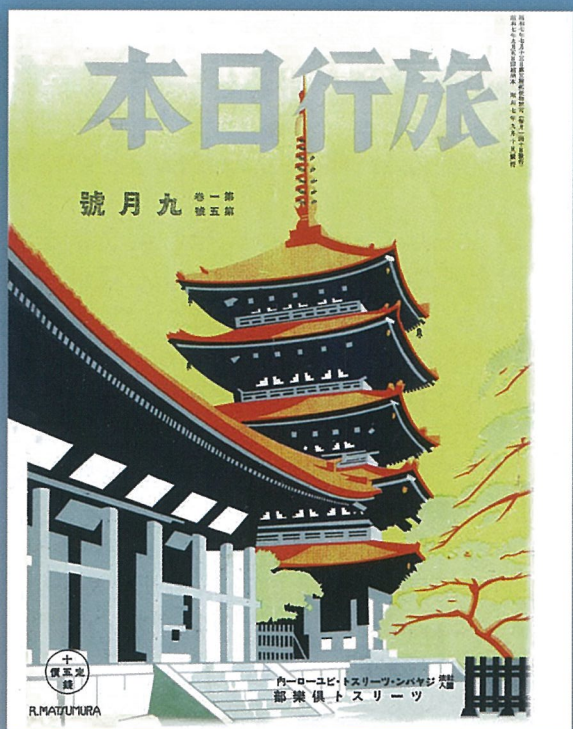
# 旅行日本

【復刻版】 全3巻・別冊1

昭和七年五月〜昭和九年一〇月

解説 〓 荒山正彦（関西学院大学文学部教授）

揃定価 〓 本体69、000円＋税



▲第1巻第5号



▲第2巻第1号



▲第2巻第4号

ジャパン・ツーリスト・ビューロー内ツーリスト倶楽部により刊行された機関雑誌全30号を復刻。

クレス出版



第1巻第7号



第1巻第4号



第3巻第9号



内容見本

東京ツーリスト倶楽部と『旅行日本』刊行のことば

明治四五(一九一三)年に設立されたジャパン・ツーリスト・ビューローでは、昭和七(一九三二)年に創立二〇周年を迎え、旅行のクラブ組織「東京ツーリスト倶楽部」が創設された。ジャパン・ツーリスト・ビューローは外客の誘致と斡旋を目的として設立された機関であったが、東京ツーリスト倶楽部は趣味としての旅行を普及させるために、団体旅行の企画、展覧会・映画会・講演会の開催などが活動の目的とされた。

また、ジャパン・ツーリスト・ビューローによる月刊の機関雑誌『ツーリスト』が、和文欄と英文欄を持ち、日本を含めた世界各地の旅行地の紹介や、旅行界への指針とその動向などを発信する媒体であったのに対して、このたび復刻される『旅行日本』は、東京ツーリスト倶楽部の機関雑誌として、日本国内と朝鮮・満洲・台湾などの案内を軸とした旅行情報誌であった。

『旅行日本』には、この時代の旅行の様子がとても具体的に記録されている。初詣、スキー、観梅、桜の花見、新緑、夏山登山、海水浴、キャンプ、紅葉狩りといった季節ごとの旅行や、募集型の団体旅行記事、巻頭のグラビアページ、毎月変わる雑誌の表紙デザイン、そして各地の旅館の広告など、昭和初期の旅行文化史をたどるうえで、たいへんに興味深い記事が並ぶ。

しかし一方でこの雑誌は短命であった。昭和七(一九三二)年五月に創刊号が発行され、以後順調に月刊での発行が続けられたが、昭和九(一九三四)年一〇月の第三巻第一〇号で終刊を迎えた。終刊の年に、月刊雑誌『旅』を発行していた日本旅行協会と東京ツーリスト倶楽部が合併し、『旅行日本』も『旅』へと吸収合併されることとなったからである。

『旅行日本』は発行わずか三年間、全三〇号の雑誌にすぎないが、そこには同時期の旅行のあり様がとても鮮やかに描かれている。『旅行日本』を所蔵する公的機関はとても少なく、これまで研究で活用されることはほとんどなかったが、今回の復刻によって閲覧が容易になり、旅行史を含む近代日本文化史の研究資料がまたひとつ整うこととなる。なお、このたびの復刻では別巻を設け、総目次を掲載しあわせて内容の解説を掲載する予定である。

荒山正彦 (関西学院大学文学部教授)

旅行団体と雑誌刊行の変遷

- 一九〇六 「大阪探勝わらじ会」創設
- 一九一三 鉄道院協力のもと創設されたジャパン・ツーリスト・ビューローが機関誌『ツーリスト』を創刊
- 一九一四 六甲山をはじめ近畿地方での山登りを目的とした旅行会「日本アルカウ会」創設
- 一九二二 「東京アルカウ会」が誕生。「日本アルカウ会」同様に定期的な旅行会を催し、会員による団体旅行を組織
- 一九二二 「東京アルカウ会」が講演会や展覧会、出版を行う目的で「日本旅行文化会」を立ち上げ、月刊の会報誌『旅』を発行
- 一九二三 会報誌『旅』は終刊となり、「日本旅行文化会」は鉄道省、南満州鉄道、日本郵船、大阪商船、ジャパンツーリストビューローなどの大きな機関が加盟する「日本旅行文化協会」と改組
- 一九二四 「日本旅行文化協会」が新たに月刊雑誌『旅』を創刊
- 一九二四 大阪商船の広報雑誌『海』が創刊
- 一九二六 「日本旅行文化協会」は「日本旅行協会」へ名称を変更
- 一九三二 ジャパン・ツーリスト・ビューロー内に旅行団体「ツーリスト倶楽部」が設けられ、月刊誌『旅行日本』を創刊
- 一九三四 『旅』を発行する日本旅行協会と『旅行日本』を刊行するツーリスト倶楽部は合併し「日本旅行倶楽部」として再スタート。雑誌『旅』の発行は「日本旅行倶楽部」によって継続
- 一九三四 「ジャパンツーリストビューロー」大連支部より『旅行満洲』が刊行され後に『観光東亜』『旅行雑誌』に改題

【復刻版】

# 旅行日本

全3巻・別冊1

●発行 東京ツurisト倶楽部

●体裁 B5判・上製・総1、100頁

●別冊 解説・総目次

●解説 荒山正彦(関西学院大学文学部教授)

●揃定価 本体69,000円+税

復刻版 巻数	原本巻号	原本発行年月	刊行・本体価格
第1巻	第1巻1号 第2巻3号	1932年5月 1933年3月	本体69,000円+税 ISBN 978-4-86670-095-3 2020年11月25日刊行
第2巻	第2巻4号 第3巻1号	1933年4月 1934年1月	
第3巻	第3巻2号 第3巻10号	1934年2月 1934年10月	

●関連書籍のご案内

日本旅行協会朝鮮支部発行(1939~1944年)

## 観光朝鮮 全7巻・別冊1

体裁||A5判・上製・総3、500頁

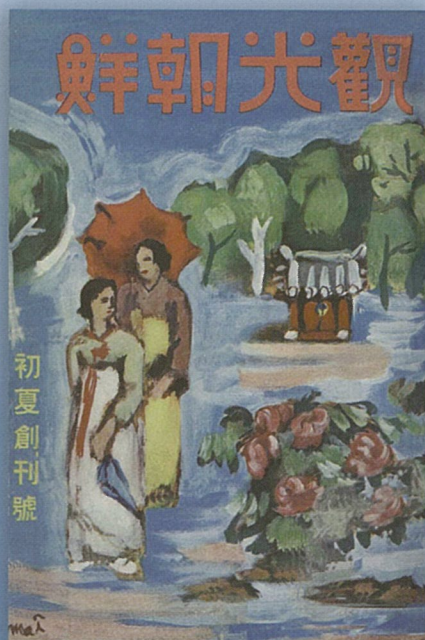
別冊||解説(森田智恵)・総目次

推薦||水野直樹(京大名誉教授)

揃定価||168,000円+税


- 第1回配本〔1巻-3巻〕  
72,000円+税 ISBN 978-4-86670-092-2
  - 第2回配本〔4巻-7巻・別冊〕  
96,000円+税 ISBN 978-4-86670-093-9
- ※別冊のみ分売可  
1,000円+税 ISBN 978-4-86670-094-6

観光に特化した情報だけでなく、特集グラフ、紀行文、読切小説、漫画やコントといった娯楽欄、読者投稿欄等から構成されており、また、著名な文筆家や研究者たちが文章を寄せており、戦時期の朝鮮における文学及び学術研究の様相を検討するうえでも貴重な資料である。



初夏創刊號

〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町14-5 メローナ日本橋  
 ☎(03)3808-1821 ☎(03)3808-1822 <http://www.kress-jp.com/>

 株式会社クレス出版

●書店名